

◆フォト通信

1ヶ月の主な事業等について写真でご報告します。

①第20回ふるさとウォーキング
第20回のふるさとウォーキングが開催されました。柳瀬川土手沿いの菜の花が見頃で、まさしくお花畑のウォーキング。無事12キロ完歩、これを契機にウォーキング、ジョギングを続けたいですね。



①ふるさとウォーキング（4月29日）

職員研修として、一灯塾を開塾。「一灯照隅 万灯照国」という言葉があります。一つの灯火を掲げて一隅を照らす。そうした誠心誠意の歩みが続けると、いつか必ず共鳴する人が現れてきます。一灯は二灯となり三灯となり、いつしか万灯となります。自らの人生に目覚め、志をもつて一隅を照らすことができる人を育てる塾です。



②一灯塾開塾（5月9日）

③高齢大学開講式



③高齢大学開講式（5月10日）

藤久保教室第30期、中央教室第28期、竹間沢教室第21期の合同開講式が行われました。合計201名の皆さんが入学。一年間楽しく有意義な大学生活を元気に過ごして欲しいですね。

④第33回子どもフェスティバル
「手をつなごう 絆をつなごう みよしっこ」というテーマのもと子どもフェスティバルが開催。開会冒頭、真武館空手道場の子ども達が、気合いの入った演武を披



④子どもフェスティバル（5月12日）

露。子ども達も関係団体の皆さんの様々な趣向を凝らした催しものに時間を忘れて興じていました。

⑤第16回出前町長室

東入間青年会議所の新入会員研修に講師として出前講演。『本気』本気になると・世界が変わってくる・自分が変わってくる・変わってこなかったら・まだ本気になつてない証拠だ・本気な恋・本気な仕事・あぁ人間一度・こいつをつかまんとことには（坂村真民）



⑤第16回出前町長室（5月15日）

本気になることの大切さをお話しさせていただきました。

⑥国際フェスティバル

ふじみの国際交流センター主催の国際フェスティバルが15周年を記念して、ふじみ野市東大久保中央公園で開催されました。埼玉県警音楽隊の演奏でオープニング、世界の料理と踊りや演奏で賑やかでした。こうした草の根的な交流が世界の平和に一番大事ですね。



⑥国際フェスティバル（5月19日）

⑦体育協会総会



⑦体育協会総会（5月20日）

三芳町のスポーツ振興にご尽力いただいた方や優秀な成績をおさめられた方々に三芳町体育賞が授与されました。また、新たにペタンのクラブが体育協会に承認されました。楽しいスポーツです。

⑧北永井2区ふれあいサロン
東入間警察署より自転車利用の安全指導を受けました。今回は、協働のまちづくりのグループも参加協力。私も改めてマナーを学び直し、大変有意義でした。



⑧北永井2区ふれあいサロン（5月24日）